

# 事業計画書

4

事業名	「もったいないツアー」
団体名	松戸市政モニターOB「花草会」

## 1. 事業目的と課題の現状及びその効果

(目的)

- ・「もったいない運動」を理念や考え方に留めるのではなく、実行可能な活動として展開する
- ・「もったいないツアー」を多くの市民が参加することで、見学から実活動を学んでもらう
- ・「もったいないツアー」で学んだことを自分自身で行動してもらおう
- ・「もったいない」=3R(リサイクル、リユース、リデュース)を徹底する

(効果)

- ・「もったいない運動」が実行動を伴った活動として定着する
- ・多くの市民・団体のツアー参加から、活動が発展する
- ・松戸市民のエコロジー、自然環境保護等の意識が高まる

## 2. 申請理由

松戸市は、平成19年2月から「もったいない運動」を実施し、市民のエコロジー生活から自然環境保全に関する啓蒙運動を展開している。花草会(市政モニターOB会)では、平成20年4月に「もったいない運動」の参加団体に加入して、その運動を会の活動に取り入れることとした。

この1年間の活動実績は、個人の活動に依存したもので会全体の運動としては、何の実績を残すものは無かった。そこで会全体の活動として、多くの会員やその家族、友人や地域を巻き込んだものとして実施出来るものを企画した。

この企画案の立案に関して市役所関係部門と事前調整の過程で、市の協働提案・助成金事業として申請する方法が今後の運動展開が広がる可能性が高いとのご指摘を得ました。

そこで今回、この企画を会個別の活動に留めるのではなく、広く松戸市民全体の「もったいない運動」として展開する意味で助成金事業として申請することとした。

## 3. 事業の内容、実施方法、スケジュール

【ツアー内容の概略】

- ・日暮リサイクルセンターの見学(ゴミ・リサイクル)
- ・食品工場の見学(ゴミ処理等)
- ・浄水場の見学(高度浄水処理)

(事業内容)

- ・ツアー企画
- ・ツアーの広報・宣伝
- ・ツアーの実施

(スケジュール)

平成 22 年 4 月: ツアー企画案の確定

平成 22 年 5 月: ツアー企画案の広報・宣伝

平成 22 年 7 月: ツアー事前講演会

平成 22 年 10 月: ツアーの実施

平成 22 年 12 月: 次年度ツアー実施・企画案の検討

#### 4. 事業成果の活用と将来展望

(花草会の活動)

- ・このツアーの企画・実施の過程で会全体の活動が活性化
- ・市民や市民活動団体における知名度が上がり、会員の増強が図れる
- ・「もったいない運動」をしている団体との連携が強まる

(市・市民の活動)

- ・「もったいない運動」が恒常的に活発化する
- ・市民のエコ、自然環境保全に関する意識が高まる
- ・市民と行政の協働するチャンスが増える

# 事業の予算計画書

## 【収入】

	(自己資金)	金額	積算内訳
申請者	会費収入 事業収入	68,000円 0円	
	自己資金合計 (a)	68,000円	
市	助成金申請額 (b)	100,000円	
	収入合計 (c) (a+b)	168,000円	

## 【助成金申請額 (b) チェック項目】

1. 対象となる経費 (d) 欄の 90%以内
2. 1事業あたり 10万円以内

## 【支出】

	項目	金額	積算内訳
交付対象経費	諸謝金	20,000円	講師料: @20,000 × 1回
	広報チラシのデザイン・印刷費	70,000円	デザイン費: 30,000円 印刷費: @20 × 千部 × 2回
	マイクバス借用料他	40,000円	1回分、他会場使用料
	対象となる経費合計額 (d)	130,000円	
その他	スタッフ交通通信費	20,000円	@1,000円 × 4名 × 5回
	スタッフ事業活動報酬他	18,000円	報酬: @500円 × 3h × 4名 × 3回
	その他経費合計額 (e)	38,000円	
	事業費 (f) (d+e)	168,000円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。